

各 位

平成 21 年 5 月 29 日

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
代表者 代表取締役社長 児玉 正蔵
(コード番号 6112)
問合せ先責任者 執行役員経理担当 伊戸川 匡
(TEL 027-322-1221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 1 月 23 日及び平成 21 年 4 月 7 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 11 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想値の修正 (平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,300	320	330	180	17.94
今回発表予想 (B)	1,300	25	40	20	2.00
増減額 (B-A)	△1,000	△295	△290	△160	
増減率 (%)	△43.5	△92.2	△87.9	△88.9	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 11 月期第 2 四半期)	1,415	202	217	109	10.92

修正の理由

当社の主製品である大型油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか納期、一台あたりの金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、当社の売上は、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなるのが、当社の事業の特性であります。

このような事業の特性をもつ当社におきまして、今般、売上高につきましては、海外向け大型油圧プレス機の納期が、客先の工場建設計画の見直しに伴う受入れ体制の遅れにより、第 2 四半期末の平成 21 年 5 月の船積み予定から平成 21 年 8 月よりの分割船積み予定に延期となりました。それに伴い、第 2 四半期(21/5)の売上予想額の一部を減額し、第 3 四半期(21/8)以降に移行するものでありますが、変更いたしましても当事業年度内において、全額売上の予定であります。

利益につきましても、上記、大型プレス機の第 2 四半期(21/5)から第 3 四半期(21/8)以降への船積みのずれ込みに伴う売上の減少により、第 2 四半期の予想利益をそれぞれ減額するものであります。

なお、納期ずれ込みによる売上時期の変更は、第 2 四半期(21/5)から第 3 四半期(21/8)以降への当事業年度内でのずれ込みであり、現時点において、平成 21 年 1 月 23 日及び平成 21 年 4 月 7 日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

受注残及び後半期の生産状況につきましては、現時点で、前年通期売上額並みの 38 億円の受注残を確保しておりますので、生産状況も活発であり、納期及び工程も詰まっておらず納期遅れのないようこれらの生産・売上と原価低減に努力しているところであります。

以 上